【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成16年9月16日(2004.9.16)

【公開番号】特開2001-327666(P2001-327666A)
【公開日】平成13年11月27日(2001.11.27)
【出願番号】特願2000-150847(P2000-150847)
【国際特許分類第７版】
　Ａ６３Ｆ　7/02
【ＦＩ】
　Ａ６３Ｆ　7/02　３０４Ｚ
　Ａ６３Ｆ　7/02　３２０

【手続補正書】
【提出日】平成15年9月5日(2003.9.5)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
遊技領域における遊技の進行を制御する遊技制御手段と、
該遊技制御手段からの指令に基づいて複数の変動表示領域にて識別情報を変動表示する変動表示装置の表示制御を行う表示制御手段と、
前記遊技制御手段と前記表示制御手段との各々が有する揮発性の記憶手段に、電源を供給すると共に電源遮断を検出可能な電源供給手段と、
前記電源供給手段が電源遮断を検出した場合には、前記各記憶手段に対し、当該各記憶手段に記憶される制御情報を記憶保持するためのバックアップ電力を供給する蓄電手段と、
を備えた遊技機において、
電源遮断時には、前記電源供給手段からの電源遮断検出信号に基づいて、まず前記遊技制御手段の制御が終了され、次いで前記表示制御手段の制御が終了されるようにし、且つ、
電源が再投入された際には、前記電源供給手段からのリセット信号により前記表示制御手段の制御が復帰され、次いで前記遊技制御手段の制御が復帰されるようにし、
前記遊技制御手段は、
当該遊技制御手段の制御を再開した後に前記表示制御手段に対して復帰信号を送出すると共に、前記表示制御手段が前記変動表示装置の表示制御を再開した後に識別情報の変動表示の変更を指示する変動表示変更信号を送出し、且つ、当該遊技制御手段の記憶手段に電源遮断時における制御情報が正常に記憶保持されなかった場合には、前記表示制御手段に対して初期化信号を送出するようにし、
前記表示制御手段は、
前記遊技制御手段からの復帰信号に基づいて前記変動表示装置による表示を再開させ、該表示の再開後から前記変動表示変更信号を受信するまで、前記変動表示装置の変動表示領域に停電復帰を報知する停電復帰報知表示を行い、且つ、前記遊技制御手段から初期化信号が送出された場合には、当該表示制御手段の記憶手段の記憶保持領域を初期化することを特徴とする遊技機。
【請求項２】
前記遊技制御手段と前記表示制御手段との各々に入力フィルタを設け、該入力フィルタの時定数をそれぞれ異ならせることによって、前記電源遮断検出信号に基づく電源遮断検出タイミングを異ならせ、且つ、前記遊技制御手段と前記表示制御手段との各々に前記リセ

ット信号に基づいてリセットパルスを生成するリセットパルス生成回路を設け、該リセットパルス生成回路でそれぞれ生成されるパルス幅を異ならせることによって、リセットタイミングをそれぞれ異ならせるようにして、前記遊技制御手段と表示制御手段との制御の終了の順序及び起動の順序を設定することを特徴とする請求項１記載の遊技機。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００１】
【発明の属する技術分野】
本発明は、遊技領域における遊技の進行を制御する遊技制御手段と、該遊技制御手段からの指令に基づいて変動表示装置の表示制御を行う表示制御手段とを備え、変動表示装置に形成された複数の変動表示領域の識別情報の停止態様が特定の組み合わせ態様を導出したときに特典を付与可能な遊技機に関し、特に電源遮断時における制御情報を保持（バックアップ）できる遊技機に関する。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１４
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１４】
【課題を解決するための手段】
上記目的を達成するため本発明は、遊技領域における遊技の進行を制御する遊技制御手段と、該遊技制御手段からの指令に基づいて複数の変動表示領域にて識別情報を変動表示する変動表示装置の表示制御を行う表示制御手段と、前記遊技制御手段と前記表示制御手段との各々が有する揮発性の記憶手段に、電源を供給すると共に電源遮断を検出可能な電源供給手段と、前記電源供給手段が電源遮断を検出した場合には、前記各記憶手段に対し、当該各記憶手段に記憶される制御情報を記憶保持するためのバックアップ電力を供給する蓄電手段とを備えた遊技機において、電源遮断時には、前記電源供給手段からの電源遮断検出信号に基づいて、まず前記遊技制御手段の制御が終了され、次いで前記表示制御手段の制御が終了されるようにし、且つ、電源が再投入された際には、前記電源供給手段からのリセット信号により前記表示制御手段の制御が復帰され、次いで前記遊技制御手段の制御が復帰されるようにし、前記遊技制御手段は、当該遊技制御手段の制御を再開した後に前記表示制御手段に対して復帰信号を送出すると共に、前記表示制御手段が前記変動表示装置の表示制御を再開した後に識別情報の変動表示の変更を指示する変動表示変更信号を送出し、且つ、当該遊技制御手段の記憶手段に電源遮断時における制御情報が正常に記憶保持されなかった場合には、前記表示制御手段に対して初期化信号を送出するようにし、前記表示制御手段は、　前記遊技制御手段からの復帰信号に基づいて前記変動表示装置による表示を再開させ、該表示の再開後から前記変動表示変更信号を受信するまで、前記変動表示装置の変動表示領域に停電復帰を報知する停電復帰報知表示を行い、且つ、前記遊技制御手段から初期化信号が送出された場合には、当該表示制御手段の記憶手段の記憶保持領域を初期化するようにした。
【手続補正４】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１６】
また、遊技制御手段および表示制御手段の処理停止順序および起動順序が規定され、順序

が不定となることを防止できるので、遊技制御手段に従属する表示制御手段が、遊技制御手段から制御信号を取りこぼす事態を有効に回避することができ、常に正確な表示を行うことができる。

【手続補正５】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１７
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１７】
また、遊技制御と表示制御のタイミングの同期をとることができ、遊技制御手段と表示制御手段の起動タイミングのタイムラグによる遊技の進行と表示内容とのずれを回避することができる。

【手続補正６】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１８】
また、遊技制御手段の記憶手段が電源遮断時における制御情報を正常に記憶保持しなかった場合おいて、表示制御手段の制御との食い違いの発生を未然に防止することができる。

【手続補正７】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１９
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１９】
さらに、表示制御手段は、表示の再開後、遊技制御手段から送出される識別情報の変動表示の変更を指示する変動表示変更信号を受信するまで、変動表示装置の変動表示領域の停電復帰を報知する停電復帰報知表示を行うように制御するので、遊技者に対して停電等から復帰したことを報知することができる。

【手続補正８】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２０
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００２０】
また、前記遊技制御手段と前記表示制御手段との各々に入力フィルタを設け、該入力フィルタの時定数をそれぞれ異ならせることによって、前記電源遮断検出信号に基づく電源遮断検出タイミングを異ならせ、且つ、前記遊技制御手段と前記表示制御手段との各々に前記リセット信号に基づいてリセットパルスを生成するリセットパルス生成回路を設け、該リセットパルス生成回路でそれぞれ生成されるパルス幅を異ならせることによって、リセットタイミングをそれぞれ異ならせるようにして、前記遊技制御手段と表示制御手段との制御の終了の順序及び起動の順序を設定することができる。

【手続補正９】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００２１】
これにより、制御再開時において遊技制御手段から送られる指令信号を表示制御手段が取

りこぼすことを防止することができる。
【手続補正１０】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２２
【補正方法】削除
【補正の内容】

【手続補正１１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２３
【補正方法】削除
【補正の内容】

【手続補正１２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２４
【補正方法】削除
【補正の内容】

【手続補正１３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０１１０
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０１１０】
【発明の効果】
本発明は、遊技領域における遊技の進行を制御する遊技制御手段と、該遊技制御手段からの指令に基づいて複数の変動表示領域にて識別情報を変動表示する変動表示装置の表示制御を行う表示制御手段と、前記遊技制御手段と前記表示制御手段との各々が有する揮発性の記憶手段に、電源を供給すると共に電源遮断を検出可能な電源供給手段と、前記電源供給手段が電源遮断を検出した場合には、前記各記憶手段に対し、当該各記憶手段に記憶される制御情報を記憶保持するためのバックアップ電力を供給する蓄電手段とを備えた遊技機において、電源遮断時には、前記電源供給手段からの電源遮断検出信号に基づいて、まず前記遊技制御手段の制御が終了され、次いで前記表示制御手段の制御が終了されるようにし、且つ、電源が再投入された際には、前記電源供給手段からのリセット信号により前記表示制御手段の制御が復帰され、次いで前記遊技制御手段の制御が復帰されるようにし、前記遊技制御手段は、当該遊技制御手段の制御を再開した後に前記表示制御手段に対して復帰信号を送出すると共に、前記表示制御手段が前記変動表示装置の表示制御を再開した後に識別情報の変動表示の変更を指示する変動表示変更信号を送出し、且つ、当該遊技制御手段の記憶手段に電源遮断時における制御情報が正常に記憶保持されなかった場合には、前記表示制御手段に対して初期化信号を送出するようにし、前記表示制御手段は、前記遊技制御手段からの復帰信号に基づいて前記変動表示装置による表示を再開させ、該表示の再開後から前記変動表示変更信号を受信するまで、前記変動表示装置の変動表示領域に停電復帰を報知する停電復帰報知表示を行い、且つ、前記遊技制御手段から初期化信号が送出された場合には、当該表示制御手段の記憶手段の記憶保持領域を初期化するようにしたので、停電などの電源遮断時において、遊技制御手段の記憶手段の制御情報が保持されるのに加えて、表示制御手段の記憶手段の制御情報も保持されるので、電源が復旧した際に表示制御手段は記憶保持された制御情報を読み出すことにより電源遮断時における状態から表示制御を再開することができる。したがって、制御情報の消滅による不適切な表示が行われる事態を未然に回避することができ、また代替表示を行う必要もなくなるとい

う効果がある。
また、遊技制御手段および表示制御手段の処理停止順序および起動順序が規定され、順序が不定となることを防止できるので、遊技制御手段に従属する表示制御手段が、遊技制御手段から制御信号を取りこぼす事態を有効に回避することができ、常に正確な表示を行うことができるという効果がある。
また、遊技制御と表示制御のタイミングの同期をとることができ、遊技制御手段と表示制御手段の起動タイミングのタイムラグによる遊技の進行と表示内容とのずれを回避することができるという効果がある。
また、遊技制御手段の記憶手段が電源遮断時における制御情報を正常に記憶保持しなかった場合おいて、表示制御手段の制御との食い違いの発生を未然に防止することができるという効果がある。
さらに、遊技者に対して停電等から復帰したことを報知することができるという効果がある。